

2018年6月1日

株式会社 山陰合同銀行

「SAN-IN・イノベーション・プログラム」の実施 ～「稼ぐ」種を生み出す事業創発プログラム～ ＜参加者募集のお知らせ＞

山陰合同銀行（頭取 石丸 文男）では、山陰地域における社会課題の解決や、将来の地域経済を牽引し、新たな付加価値を生み出す新事業創造を目指す取り組みとして「SAN-IN・イノベーション・プログラム」を実施します。あわせて、本プログラムへの参加者募集を開始いたしますのでお知らせします。

本プログラムでは、山陰地域において新事業意欲の高い事業者や、次世代を担う経営人材、さらにデザインやファッション、まちづくりなどの分野でクリエイティブな発想で活躍する人材などの参加者を募集し、「キックオフセッション」、「革新者刺激セッション」、「事業創発セッション」、「事業化支援セッション」の4種類のセッションを通じて新たな事業創発を目指すものです。

本プログラムは、創造的なビジネスモデルを実践している、全国で活躍する革新的経営者とのセッションや、参加者同士の対話を通じて、新しい事業の種（アイデア）を構想するアプローチに特長があります。経営にイノベーションをもたらしているハイレベルな革新的経営人材から刺激を受けながら、山陰の事業者や起業を検討している意欲的な参加者が、業種や世代を越えて連携し、これまでになかった創造的な事業が生み出されることを期待しています。

当行は、今年度より新たな中期経営計画をスタートさせています。その中で、地域の課題は地域で解決することを目指し、地域の産業競争力強化とお取引先の企業価値向上を通じた持続可能な成長を支援していくことを掲げています。本プログラムを持続可能な成長を遂げるための重点施策と位置づけ、地元行政、教育機関、産業支援機関等と連携しながら、地域に夢のある新事業の種を生み出していく支援を積極的に行ってまいります。



【プログラム概要】

1. 名称： SAN-IN・イノベーション・プログラム（略称：SIP）
2. 実施期間： 2018年7月25日～2018年12月18日（全9回）
3. 実施場所： 島根県松江市（当行本店）
4. 参加者： 新たな事業・アイデアで山陰を活性化したい人材（公募）
◆起業を目指す人材、次世代の経営人材、クリエイティブ人材など、
新事業やアイデア創出に意欲的な人材（地域おこし協力隊も含む）
5. 概要：
 - ①キックオフセッション（1回：7/25）
・プログラムの目的や事業構想手法を共有するセッション
 - ②革新者刺激セッション（2回）
・革新的経営者との交流セッション
 - ③事業創発セッション（5回）
・具体的な事業構想を検討するセッション
 - ④事業化支援セッション（1回：12/18）
・事業構想を発表し支援方策を検討するセッション
6. 申込方法： 申込書（別添）に記入し FAX(0852-55-1821)にて申込
もしくは Eメール (sip@gogin.co.jp) にて申込
※Eメールの場合、申込書にある必要事項を記入のうえ送信願います。
7. 参加費： 無料 ※但し、会場までの交通費等は参加者の自己負担。
8. 協力機関： 協力：株式会社野村総合研究所
後援：島根県、島根大学、しまね産業振興財団
鳥取県、鳥取大学、鳥取県産業振興機構

※その他、日程等詳細および申し込みについては、「募集案内（パンフレット）」をご覧ください。

【全体イメージ】

山陰の課題解決事業やイノベティブな事業に挑戦する意欲ある人材を募集し、
革新的な起業家から得る刺激を基に、新事業の種を生み出す

山陰地域の経済活性化
しごとづくり

山陰に夢のある新事業の種を生み出す！

（起業・第二創業・革新的な起業家とのコラボレーションなど）



山陰合同銀行が新事業創出をバックアップ

山陰だからこそ

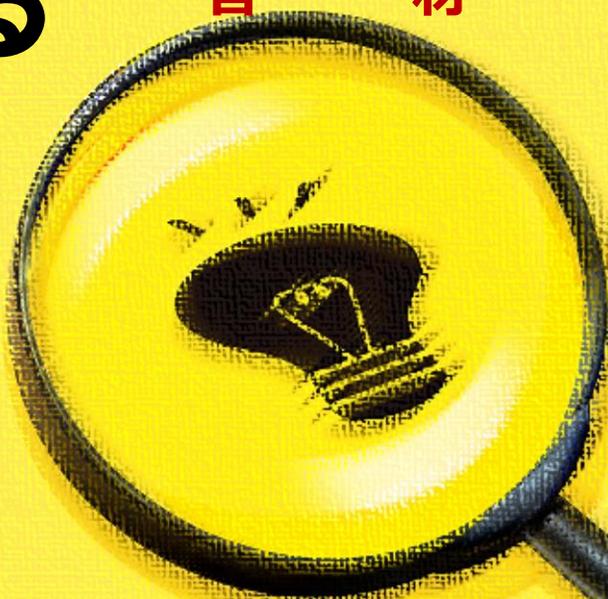
山陰の意欲的な人材

×

全国の革新的経営者

創造できる

ビジネスがある！



参加者
募集

【参加費無料】

SAN-IN イノベーション プログラム

Wantsから事業を創造する！

主催：山陰合同銀行



SAN-IN GODO BANK

協力：株式会社野村総合研究所 未来創発センター2030年研究室

後援：島根県・国立大学法人島根大学・公益財団法人しまね産業振興財団

鳥取県・国立大学法人鳥取大学・公益財団法人鳥取県産業振興機構

目的と特徴

山陰における新たな付加価値を生み出し、地域経済活性化につなげていくことを目的として本プログラムを実施します。

このプログラムは、全国の革新者のイノベーション・ノウハウと、地域の次世代経営人材や起業意欲を持つ挑戦者とを結んで化学反応を起こし、常識に捉われないアイデアで新事業の種を生み出す（創発）ことを目指します。また、事業を創発する際に、顕在化したNeeds（ニーズ）ではなく、潜在的な欲求であるWants（「願望」や「面白さ」）から事業を創造していく思考をたどることも特徴の一つです。



概要

SAN-IN・イノベーション・プログラム（略称：SIP）では、大きく4つのセッションで新たな事業創造をおこないます。

【各セッションの概要】

キックオフセッション

- プログラムの目的・Goal・進め方等に関する意識の共有
- 参加者メンバー相互理解と良質な関係構築を図るセッション
(事業構想の作成手法：クレイジーアイデア、スタートアップ・キャンパスなど)

革新者刺激セッション

- 異質な発想を持ち、創造的なビジネスモデルを実践する全国の革新者を招聘し、地域の人材との化学反応を促進する
- 参加者の新事業創出への熱量を高めるセッション

事業創発セッション

- アイデアの吐き出しと人間関係構築チームアップのセッション
- 地域人材（参加者）の相互作用や結合によって、新たな事業の種の創出を図るセッション

事業化支援セッション

- 新たな事業構想の発表機会
- 実現支援策を検討する最終セッション
(新事業を支援する各機関（行政・産業支援機関・大学・投資家等）も参加)

山陰に新しい事業の を生み出す！

地域の次世代経営者
潜在的起業家など

【参加者（主役）】

化学反応！

異質な発想を持つ
全国の革新者

【外部の火種】

支援者

産 官 学 金 労 言 士

当行（運営事務局）・野村総合研究所（運営協力）
行政・産業支援機関・経済団体・教育機関・投資家・メディアなど

参加対象者

山陰をワクワクするアイデアで活性化したいと考えている方

例えば・・・

「新たな事業を創造する意欲のある方」、「次世代を担う経営人材」、
「デザイナー、エンターテインメント、ファッション等のクリエイター人材」、
「地域おこし協力隊等で山陰の地域課題解決を目指す方」、
「異なる能力を持つ人材とつながり事業立ち上げを目指したい方」 など



招聘する革新者

株式会社MATCHA

代表取締役社長 青木 優

大学在学中に世界一周、日本を巡る旅をする。日本の魅力を自分の目で見て、発信し、残していきたいという想いから2013年12月創業。月間20万PVの個人ブログ「Hibilog」を運営する傍ら、日本の価値ある文化を時代とともに残すことをコンセプトにしたインバウンド向けWebメディア「MATCHA」をリリース。取材・撮影を踏まえ外国人読者に届きやすい表現かつ9言語対応で記事制作を行う。現在、世界200以上の国と地域から月間100万UUを記録。



株式会社ワクワーク・イングリッシュ

代表取締役 山田 貴子

大学在学中の2009年に会社設立。フィリピンの貧困層の若者とともに、援助する・されるの関係ではなく、プロフェッショナルな仕事を通じ、生まれた環境に関係なく、誰もが自分の心のワクワクに正直に未来を選択できる社会を目指し、コミュニティカフェ等さまざまな事業を立ち上げる。慶応義塾大学特任教授。2012年、世界経済フォーラムにおいて、20代・30代のリーダー、グローバル・シェイパーズに選出される。



農業生産法人 株式会社GRA

代表取締役社長 岩佐 大輝

高校卒業後に上京しパチプロになる。その後、フリーのプログラマーとして競馬ソフト等を開発。2002年に㈱ズノウ (ITコンサル) を設立。東日本大震災後、㈱GRA、NPO法人GRAを設立し、先端施設園芸を軸とした「東北の再創造」をライフワークとする。故郷のイチゴビジネスに構造変革を起こし地域をブランド化。一粒1,000円の「ミガキイチゴ」を生み出す。2014年には「ジャパンベンチャーアワード」(経済産業省主催)で「東日本大震災復興賞」を受賞。



日本環境設計株式会社

代表取締役会長 岩元 美智彦

大学卒業後、繊維商社に就職。営業マンとして勤務していた1995年に容器包装リサイクル法の制定を機に繊維リサイクルに深く携わる。2007年1月に日本環境設計㈱を設立。資源が循環する社会づくりを目指し、リサイクルの技術開発だけではなく、メーカーや小売店など多業種の企業とともにリサイクルの統一化に取り組む。2015年には「アショカフェロー」に選出される。



開催日程等

	プログラム	開催日
①	キックオフセッション	2018年7月25日 (水)
②	革新者刺激セッション1	2018年8月8日 (水)
③	革新者刺激セッション2	2018年8月30日 (木)
④	アイデア吐き出し&人間関係形成セッション	2018年9月21日 (金) ~22日 (土)
⑤	事業創発セッション1	2018年10月4日 (木)
⑥	事業創発セッション2	2018年10月18日 (木)
⑦	ブラッシュアップセッション	2018年11月13日 (火)
⑧	リハーサル (ブラッシュアップ)	2018年11月29日 (木)
⑨	事業化支援セッション	2018年12月18日 (火)

<参加費> 無料 (但し、会場までの交通費等については参加者の自己負担となります。)

<時 間> 各回ともに午後の開催を予定しています。(概ね14時以降、約3時間のプログラムを予定しています。)

<場 所> ④⑨以外は、山陰合同銀行本店大ホール (島根県松江市魚町10番地) にて開催します。

<その他> 同一の所属 (企業・団体等) から複数名の参加も可能です。

各回の開始時刻を含め詳細については、参加申込書受領後、個別に参加希望者へ連絡いたします。

S I P 事務局 (お問い合わせ先)

〒690-0062 島根県松江市魚町10番地

株式会社山陰合同銀行 地域振興部 担当: 井上/青戸

TEL番号: 0852-55-1821/1802 FAX番号: 0852-28-0495

E-mail: sip@gogin.co.jp (専用アドレス)



